



令和6年度 竹富町立 小浜小中学校 グランドデザイン

「学校教育目標」と「重点目標」

学校教育目標

自ら進んで学習し
心豊かでたくましく
ねばり強い 小浜っ子

重点目標

- 確かな学力の育成（「自立した学習者」の育成に向けた取組の充実）
- キャリア教育の充実（「か」「ふ」「や」「み」を意識した活動の充実）
- 自己肯定感の高揚（「安心」「所属」「承認」「自立」を意識した指導の充実）

豊かな人間性

行動目標「心を込めたあいさつをしよう！」

- ねばり強く あきらめない心
- 相手に対する思いやりの心
- 認め合い 高め合う仲間作り

あいさつは自分自身を高め
仲間とのつながりを高める

健康・体力

行動目標「自分に合った運動に親しもう！」

- 基本的な生活習慣の確立
- 体力の向上と食育の推進
- 健康の保持増進

早寝・早起き・朝ご飯
自己管理能力を高めよう

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○ 学校教育の基本

- ① 学習したことや体験したことを生かして、**学び続ける**ことができる。
- ② 多様な考えを受け入れ**協働的に学び、自分の考えをより深める**ことができる。
- ③ 自ら問題を見つけ、主体的に考え、判断し、**解決する**ことができる。

何が身に付いたか

○ 学習評価を通じた学習指導の改善

- ① 既習事項とこれからの学習活動を**比較して考えたり**、体験したことを日常生活へ**つなげたり**する力
- ② **他者と協働的に学ぶことの良さ**を知り、学び合いを通して多様な考え方に触れることで、**自分の考えを広げよう**とする力
- ③ 問題に遭遇したとき、その**状況を把握し、問題解決**しようとする力

子供の実態

- 明るく素直でよく働く
- 地域への誇りと愛着を持っている
- △ **自ら考え、行動する**ことが難しい。
- △ **計画を立てて実践する力**が弱い

子どもの発達をどのように支援するか

○ 配慮を必要とする子供への指導

- **個に応じたきめ細かな指導**
子ども一人一人の教育的ニーズの把握に努め、支援する。
- **組織力の活性化と支援体制の構築**
教職員で情報共有を行い、協働して支援に努める。
関係機関【SC・SSW等】と連携すると共に支援体制の構築を図る。

めざす児童・生徒像

- 姿勢を正ししっかり話を聞きよく考えて**進んで学習する**子（知）
- **心豊かで思いやり**を持ち仲間と協働できる子（徳）
- 運動に親しみ健康で明るく**たくましい**子（体）
- 目標を持って**ねばり強く**やりとげる子（自立・共生）

何を学ぶか

○ 教育課程の編成

- ① **基礎学力**（漢字力・計算力・語彙力）の定着
- ② **主体的に学びに向かう力**の育成
- ③ **自分で考え判断する力**の育成
- ④ **問題解決能力**の育成
- ⑤ **海洋教育**を通して持続可能な町づくりに貢献できる力の育成

どのように学ぶか

○ 教育課程の実態

- ① 授業改善に向けた「**小浜メソッド**」の授業実践
- ② 学びに向き合う姿勢「**かふぬ7**」の徹底
- ③ 自立共生に向けた「**旅立ちマップ**」の活用と共通実践
- ④ 自学自習に向けた「**けてぶれ学習法**」の実践（小中）

実施するために何が必要か

○ 指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ◎ **学校教育目標の具現化**
- 校内研修の充実
- 学びの連続性を意識した保小中連携
- 共通確認事項の実践と教師の先見力の意識化

- 子ども理解を基盤とした授業づくりの推進
- 迅速かつ適切な初期対応及びチーム対応の徹底
- 家庭・地域との情報共有及び連携・協働
- 子ども支援のための外部機関との連携・協働

安心・安全を守る

- 安全・安心が確保された**支持的風土が醸成**された学級経営の確立
- **危機管理マニュアル**に基づいた行動の実践
- 保護者・地域・関係機関（駐在所・診療所等）と連携した校内外での**安全指導**

開かれた学校づくり

- 「**ちゅらさんプラン**」と連動した学力向上推進
- **地域人材を活用**した海洋教育の充実
- **地域行事**や**地域ボランティア活動**への積極的な参加
- 学校・学級だよりや、学校ホームページ等による学校からの積極的な**情報発信**